

4) 2023 年度事業計画の件

基本方針

第2期マスタープラン（2022年～2027年中期ビジョン）の2年度目となる2023年度は、ニューノーマル時代に適応する学会活動のあり方を模索しながら、以下の項目を最重要課題に据えて諸課題に取り組む。

最重要課題

- (A) 学術研究の発表促進、学会員の人的交流やデジタル技術活用による学会活動の活性化
- (B) 持続可能な支部活動・分科会活動の活性化と推進
- (C) 適切な収支計画・運営計画に基づく財政基盤の安定化

1. 研究調査・技術開発・デザインの実践

- 1-1 複眼的な視点から総合的学術領域を構築し、照明の価値を高める
- 1-2 他学会協会や官庁と協調した研究調査活動を行う
- 1-3 会員相互の情報交換を活性化し、人的資産を活用する

2. 優れた研究・技術・デザインの公表と表彰

- 2-1 優秀な研究発表、先進的な技術開発、及び洗練されたデザインを公表・表彰する
- 2-2 将来を担う研究者・技術者・デザイナーの育成を支援する

3. 会員および一般社会への照明技術の普及

- 3-1 照明に関する最新情報を会員に提供し、会員サービスを充実させる
- 3-2 照明に関する知識・技術を親しみやすい形で一般に情報提供する
- 3-3 通信教育により照明の知識を教授する

4. 時代に対応した情報発信

- 4-1 デジタル技術・各種メディアを活用した情報発信を強化する
- 4-2 照明に関する技術や学会活動等をウェブサイトを通じて分かり易く周知する

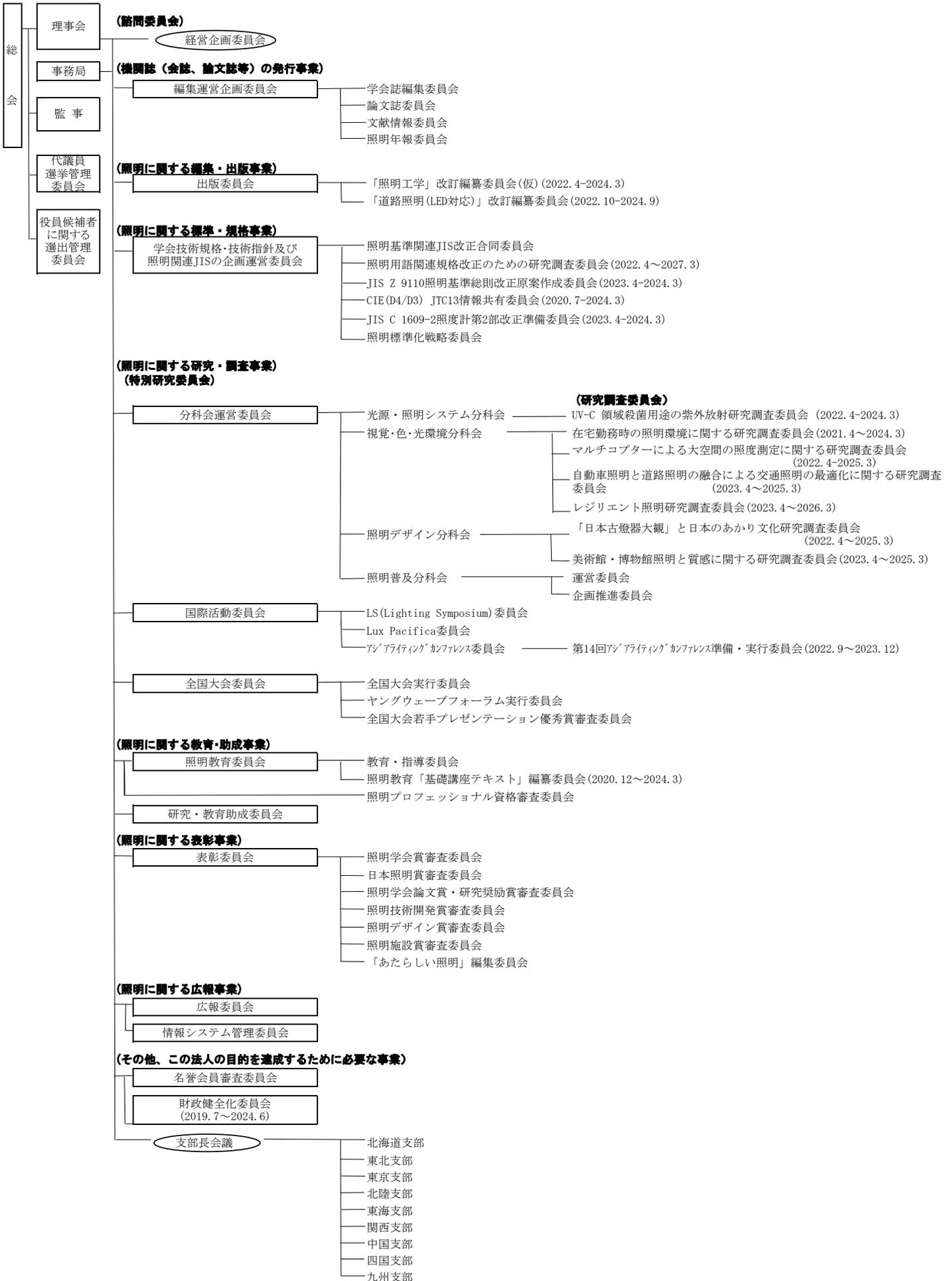
5. グローバル化への対応

- 5-1 世界に向けた情報発信体制を構築する
- 5-2 国際活動を通して、国際的な貢献を行う

6. 持続可能な学会活動

- 6-1 分科会活動を含む学会組織を見直し、効率的かつ持続的な学会活動を推進する
- 6-2 支部間で情報共有を図るとともに、支部活動を活性化する
- 6-3 事務機能の効率化を推進し、学会活動を円滑に行う

2023年度 (一社)照明学会組織図



1. 機関誌(会誌、論文誌等)の発行事業(定款第4条 1号)

1-1 編集運営企画委員会

委員会開催予定数: 4回

委員長名: 山形 幸彦(予定)

業務執行理事名: 山形 幸彦

幹事名: 山田 哲司(予定)

- 事業計画
1. 編集運営企画委員会傘下の各委員会間の情報交換を進め、活性化を図る。
 2. Webを活用した電子学会誌の正式運用を開始する。
 3. 学会誌電子化に伴い、過去学会誌の検索機能を持たせるが、数年間に渡る過去学会誌の電子化の計画を行い、計画に沿って実行する。
 4. J-STAGEを活用し照明学会誌と英文誌の公開を引き続き進める。

照明学会誌発行予定: 電子媒体の発行部数(モノクロ紙冊子発行部数, CD-ROM 発行部数)

巻	号	発行年月日	発行部数	備考	巻	号	発行年月日	発行部数	備考
107	3	2023.5.1	6000 (350, 200)	一般号	108	1	2024.1.1	6000 (350, 200)	一般号
107	4	2023.7.1	6000 (350, 200)	一般号	108	2	2024.3.1	6000 (350, 200)	一般号
107	5	2023.9.1	6000 (350, 200)	照明年報					
107	6	2023.11.1	6000 (350, 200)	一般号	108	論文号	2024.5.1	6000	

1-1-1 学会誌編集委員会

委員会開催予定数: 9回

委員長名: 山形 幸彦(予定) 副委員長名: 山田 哲司(予定)

幹事名: 櫻井 将人、神野 雅文、鈴木 広隆

- 事業計画
1. 会員サービスとしての学会誌の充実・照明学会のコンセンサスを高めるための情報発信を目標として、照明学会誌の企画・編集・発行を行う。
 2. 学会誌電子化のあるべき構成に関して引き続き議論し、実行に移す。
 3. 必要に応じ分科会より委員を追加し、委員会体制の強化を図る。
 4. 寄稿票と寄稿のしおりを必要に応じて更新する。

1-1-2 論文誌委員会

委員会開催予定数: 12回

委員長名: 神野 雅文 顧問: 田淵 義彦

幹事名: 清水 正則、高橋 宏、原 和彦、吉澤 望

- 事業計画
1. 和文論文誌と英文誌に関する企画と編集を行う。
 2. 投稿論文の査読を行う。
 3. 論文投稿数の増加のための方策を検討し、実現可能なものを実施する。

1-1-3 文献情報委員会

委員会開催予定数: 9回

委員長名: 櫻井 将人 副委員長名: 北村 慎一

幹事名: 加藤 俊也、高橋 良香

- 事業計画
1. 関連学協会の雑誌、論文について、文献ガイドを作成し、学会誌に掲載する。
 2. 英語雑誌、国際学会プロシーディングスから学会員に紹介すべき論文を抽出し、文献紹介原稿を学会誌に掲載する。
 3. 国際会議への日本人参加者に対し、発表論文の文献紹介を依頼し、文献紹介原稿を学会誌に掲載する。
 4. 学会倉庫の蔵書の活用方法に関して、出版委員会と連携して検討する。

1-1-4 照明年報委員会

委員会開催予定数: 3回

委員長名: 鈴木 広隆 副委員長名: 秋月 有紀

幹事名: 須藤 聡一、高橋 良香、山形 幸彦

- 事業計画
1. 2023年照明年報号の編集、校正、発行する。それにあたり、委員会3回、幹事会を2回開催する。
 2. 2024年照明年報号の内容構成の検討、各章主査及び執筆者を選定する。
 3. 雑誌名和文・英文略称についてのルールを定める。

2. 照明に関する編集・出版事業(定款第4条2号)

2-1 出版委員会	委員会開催数: 3回
委員長名: 山形 幸彦(予定) 副委員長名: 大谷 義彦 業務執行理事名: 山形 幸彦 幹事名: 山田 哲司(予定)	
事業計画	1. 新規出版物として、2022年度終了の研究調査委員会などの技術指針、技術基準、技術規格や委員会報告書の出版是非を検討する。 2. 「照明工学」改訂編纂委員会により「照明工学」の改訂編集を進める。 3. 「道路照明(LED対応)」改訂編纂委員会により「道路照明(LED対応)」の改訂編集を進める。 4. 古い図書の電子化のトライアルを実施する。

2-1-1 「照明工学」改訂編纂委員会	委員会開催予定数: 5回 活動期間: 2022.4-2024.3
委員長名: 小野 隆 幹事名: 小松 琢充、望月 悦子	
事業計画	1. 執筆分担者を確定し、原稿依頼をする。 2. 2024年2月の発行を目途に原稿を作成し、内容について精査する。

2-1-2 「道路照明(LED対応)」改訂編纂委員会	委員会開催予定数: 4回 活動期間: 2022.10-2024.9
委員長名: 江湖 俊介 幹事名: 瀬戸 純子、二ッ矢 滉樹	
事業計画	1. 査読を繰り返し行い、執筆内容を充実させる。 2. 印刷業者を選定し、原稿を入稿し、校正作業に着手する。

3. 照明に関する標準・規格事業(定款第4条3号)

3-1 学会技術規格・技術指針及び照明関連 JIS の企画運営委員会	委員会開催予定数: 4回 業務執行理事名: 溝上 陽子
委員長名: 溝上 陽子(予定) 幹事名: 橋本 篤(予定)、向 健二	
事業計画	1. 照明関連 JIS の制改正の要否、及び JIS 原案作成委員会等の設置について審議する。 2. 照明関連 JIS の改正原案作成、改正準備の進捗を管理する。 3. 学会技術規格及び学会技術指針の制定または改訂の要否、そのための委員会の設置について審議する。

3-1-1 照明基準関連 JIS 改正合同委員会	委員会開催予定数: 4回
委員長名: 原 直也 幹事名: 加藤 未佳、江湖 俊介、向 健二	
事業計画	1. 個別の照明基準関連 JIS と JIS Z 9110 の改正案との整合性を確認する。 2. 不整合点については、各個別 JIS の次回改正時の課題として記録し、申し送り事項とする。

3-1-2 照明用語関連規格改正のための研究調査委員会	委員会開催予定数: 4回 活動期間: 2022.4-2027.3
委員長名: 原 直也 幹事名: 向 健二	
事業計画	1. 分科会毎に IEC 60050-845:2020 の各章の内容を精査し、旧版からの改訂点を明確にする。 2. JIS Z 8113 との比較に基づき、各用語に対する改正の要否を審議する。

3-1-3 JIS Z 9110 照明基準総則改正原案作成委員会	委員会開催予定数: 4回 活動期間: 2023.4-2024.3
委員長名: 原 直也 幹事名: 加藤 未佳、江湖 俊介、向 健二	
事業計画	1. 改正準備委員会で作成した改正素案を基に審議し、改正原案及び解説案を作成する。 2. 改正原案を日本規格協会に提出する。

3-1-4 CIE(D4/D3)JTC13 情報共有委員会	委員会開催予定数: 4 回 活動期間:2020.7-2024.3
委員長名: 鈴木 直行 幹事名: 岩井 彌、森山 巖興	
事業計画	1. 2023 年度も継続して JTC13 の活動状況を随時メールで情報共有を行う。

3-1-5 JIS C 1609-2 照度計第 2 部改正準備委員会	委員会開催予定数: 4 回 活動期間:2020.7-2024.3
委員長名: 未定 幹事名: 未定	
事業計画	1. ハロゲン電球の生産終了等による現行 JIS の課題を整理する。 2. JIS 改正素案を作成する。 3. 日本規格協会の JIS 原案作成公募に応募するとともに、JIS 改正原案作成委員会の設置を提案する。

3-1-6 照明標準化戦略委員会	委員会開催数: 2 回
委員: 溝上 陽子	
事業計画	1. 国際規格対応 JIS の制改定の審議の枠組みについて、日本照明工業会 CIE 国内委員会と協議する。 2. 枠組みに則った制改定の計画立案と推進を学会技術規格・技術指針及び照明関連 JIS の企画運営委員会に依頼するとともに、計画・推進状況を日本照明工業会と共有する。 3. 日本保安用品協会が審議団体となっている JIS Z 8811 (殺菌紫外線の測定方法) 及び JIS Z 8812 (有害紫外放射の測定方法) に関して、照明学会での引請けを推進する。

4. 照明に関する研究・調査事業(定款第4条4号)

4-1 分科会運営委員会	委員会開催数: 4 回 業務執行理事名: 溝上 陽子
委員長名: 山本 拓生(予定) 幹事名: 溝上 陽子(予定)	
事業計画	1. 分科会を通じた学会活動の活性化について、特に若手会員の参画策も含め議論すると共に、運営の効率化をさらに進める 2. 照明に関する学術の発展に向け、現中期ビジョン期間において取り組むべき領域についての議論を継続する。 3. 全国大会分科会シンポジウム、公開研究会の開催、研究調査委員会の活動等を通じて、照明に関する最新情報および議論・情報交換の場を会員に提供する。

4-1-1 光源・照明システム分科会	幹事会開催予定数: 3 回 分科会 MTG: 1 回
幹事長名: 石垣 雅 副幹事長名: 安田 丈夫 幹事名: 池田 善久、伊藤 秀和、岩永 敏秀、大久保 和明、大久 哲、岡本 保、奥村 善彦、北口 勝久、小池 輝夫、佐藤 利文、神野 雅文、橋本 篤、三栖 貴行、山内 健太郎、山形 幸彦	
事業計画	1. 2022 年度全国大会でオンライン分科会シンポジウム、及び分科会ミーティングを開催する。 2. 公開研究会(仮 3 月)を開催する。 3. EE 併催研究会(仮 5 月)、発光型/非発光型ディスプレイ合同研究会(仮 1 月)を共催する。 4. SID 報告会(仮 7 月)、赤外放射応用関連学会年会(仮 12 月)を協賛する。

(A)UV-C 領域殺菌用途の紫外線放射研究調査委員会	委員会開催予定数: 12 回 活動期間: 2022. 4-2024. 3
委員長名: 竹下 秀 幹事名: 安田 丈夫、奥村 善彦	
事業計画	1. 使用方法が混乱している UV-C の分類と定義について、議論し、JISZ8113 の改正案をまとめ、「照明用語関連規格改正のための研究調査委員会」に提案する。 2. 市販されている UV-C 計測器の特性を調査し、課題を洗い出す。

4-1-2 視覚・色・光環境分科会

幹事会開催予定数： 3 回

分科会 MTG: 1 回

幹事長名： 小林 茂雄

副幹事長名： 木村 能子

幹事名： 篠田 博之、岡嶋 克典、加藤 未佳、吉崎 大助、向 健二、江湖 俊介、溝上 陽子、萩原 亨、大井 尚行、三木 保弘、小西 美穂、大江 由起、望月 悦子、東 洋邦、山口 秀樹、鈴木 広隆、田代 知範、高橋 良香

- 事業計画
1. 分科会幹事会を定期的に開催し、研究・調査が必要となる技術に関して継続して議論を行う。全国大会会期中に分科会ミーティングを開催し、2022 年度事業報告、2023 年度事業計画、その他について審議する。
 2. 分科会主催のシンポジウムを開催する。
 3. 研究調査委員会に関わる研究集会を開催する。

(A) 在宅勤務時の照明環境に関する研究調査委員会

委員会開催予定数： 3 回

活動期間： 2021. 4-2024. 3

委員長名： 望月 悦子

幹事名： 小西 美穂、三木 保弘

- 事業計画
1. 委員会成果報告書をまとめる。
 2. 公開研究会を企画・立案し、開催する。

(B) マルチコプターによる大空間の照度測定に関する研究調査委員会

委員会開催予定数： 4 回

活動期間： 2022. 4-2024. 3

委員長名： 鈴木 広隆

幹事名： 秋月 有紀、山田 哲司

- 事業計画
1. 現状の JIS で定められた照度測定法についての検討
 2. 提案されているマルチコプター利用の照度測定例の調査

(C) 自動車照明と道路照明の融合による交通照明に関する研究調査委員会

委員会開催予定数： 4 回

活動期間： 2023.4-2025.3

委員長名： 明石 行生

幹事名： 伊東 勇人、木村 能子

- 事業計画
1. 交通視環境における課題の洗い出し
 2. 交通環境に活用できる基礎的な視覚心理に関する研究の調査(シーズの確認)
 3. 課題を解決するための仮説を立て、シーズによる効果を検証

(D) レジリエント照明研究調査委員会

委員会開催予定数： 4 回

活動期間： 2023.4-2026.3

委員長名： 秋月 有紀

幹事名： 山口 秀樹、上野 剛、斉 尚樹

- 事業計画
1. 各国の災害時における電力復旧状況や避難生活等の現状把握
 2. 災害時の照明要件に関する国内外の既往研究調査

4-1-3 照明デザイン分科会

幹事会開催予定数： 4 回

幹事長名： 富田 泰行

副幹事長名： 岩井 達弥 福多 佳子

幹事名： 吉澤 望、近田 玲子、原田 武敏、松下 美紀、植野 紉、水馬 弘策、大江 由起、面出 薫、木下 史青

- 事業計画
1. 照明学会全国大会にて研究者等との対談を目的としたシンポジウムを開催する。
 2. 照明デザイン賞の運営・審査等をバックアップしていくと共に、照明デザイン賞をテーマとしたシンポジウムを秋に開催する。
 3. 状況に応じて照明デザインの見学会開催を検討する。

(A) 「日本古燈器大観」と日本のあかり文化研究調査委員会		委員会開催予定数： 6 回 活動期間：2022.4-2025.3
委員長名： 大谷 義彦 副委員長名： 落合 勉 顧問： 染谷 彰 幹事名： 新井英伸、花柳寿寛福、冬野朋子、前島正裕		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 「日本古燈器大観」の読み合せ及び調査を行い、成果の還元方法を検討する。 あかりに関する文献データベース(近代の文献、古典籍、具体的事項)を作成する。 見学会や研究会を開催する。 あかりシンポジウムの開催を検討する。 	

(B) 美術館・博物館照明と質感に関する研究調査委員会		委員会開催予定数： 4 回 活動期間：2023.4-2025.3
委員長名： 木下 史青 幹事名： 溝上 陽子、水馬 弘策		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 事例と関連研究の調査(実践例・論文・学会発表等を調査) 美術館・博物館における現地調査、検証実験 公開研究会もしくはシンポジウム開催 	

4-1-4 照明普及分科会		委員会開催予定数： 1 回
幹事長名： 未定 副幹事長： 未定 幹事名： 未定		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 関係団体と協調して、「あかりの日」行事活動を実施する。 7月以降の活動は検討中 	

(A) 運営委員会		委員会開催予定数： 1 回 活動期間：2023.4-2023.6
委員長名： 田中 良昌		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 適宜、開催する。 	

(B) 企画推進委員会		委員会開催予定数： 1 回 活動期間：2023.4-2023.6
委員長名： 山根 寛治 幹事名： 青木 庸好、岩井 彌、小泉 正泰		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 運営委員会と合同開催し、あかりの日行事活動を実施する。 	

4-2 国際活動委員会		委員会開催予定数： 4 回 業務執行理事名：溝上 陽子
委員長名： 溝上 陽子(予定) 幹事名： 橋本 篤(予定)、八田 和洋		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 豪州ニューージーランド IESANZ 協力協定の更新と IEEE 交流協定の再締結を行う。 日本で開催する第 14 回 ALC 大会、2022 年 6 月開催予定のインド・ムンバイでの LS18 に関し、それぞれ ALC 委員会、LS 委員会の活動を支援する。また LP オンラインシンポジウムについて LP 委員会と情報共有していく。 Global Lighting Summit に参加し、他国の照明学会との国際交流および議論を継続する。 下部委員会の ALC、LP、LS 各委員会の活動を支援し、今後の国際学会開催予定や国際的な照明の研究動向等を、照明学会誌や web サイト等を通じて照明学会員へ周知する活動を継続する。学会の英文 web サイトの見直しに取り組む。 	

4-2-1 LS(Lighting Symposium)委員会		委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 池田 善久 幹事名： 安田 丈夫 国際組織委員： 神野 雅文		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 次回 LS18 は 2023 年 6 月 8-10 日に、インドで IEEE 傘下の 1 セッションとして開催される。当委員会からも今後の活動形態を含めて最新状況を把握すべく参加を予定。 学会 web や学会誌にて LS18 の開催案内を行い、また学会 web や学会誌に参加報告を投稿予定。 学会 web 英文ページ見直しの一環として、過去の LS 活動状況を掲載する。 	

4-2-2 Lux Pacifica 委員会		委員会開催数：1 回
委員長名：高雄 元晴		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 2024 年に開催が予定されている Lux Pacifica 第9回バンコク大会について国際組織委員会と引き続き密接な連携をとりながら情報収集に努める。 Lux Pacifica 第9回バンコク大会について照明学会員に周知するとともに、ワークショップ・シンポジウムの企画提案を LP 委員会から行うよう努める。 パンデミックにより各国の照明学会とも国際活動が滞っていたが、同活動の正常化を視野に国際組織委員会と密接な連絡を取りながら情報収集・提供を行う。 	

4-2-3 アジアライティングカンファレンス委員会		委員会開催数：6 回
委員長名：鈴木 広隆 副委員長名：菱田 徹		
幹事名：岡本 洋輔、柳田 格二		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 第 14 回アジアライティングカンファレンス大会(東京大学駒場キャンパス、2023/8/17-18)の開催について、関係国と協議し実施内容を決定する。また論文を募集し、大会運営を行う。 第 29 回アジアライティングカンファレンス組織委員会(東京大学)に参加する。 第 30 回アジアライティングカンファレンス組織委員会(韓国の予定、日時未定)に参加する。 	

4-2-4 第 14 回アジアライティングカンファレンス準備・実行委員会		委員会開催数：6 回 活動期間：2022.9-2023.12
委員長名：鈴木 広隆 副委員長名：菱田 徹、小崎 美希		
幹事名：岡本 洋輔、柳田 格二		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 第 14 回アジアライティングカンファレンス大会(東京大学駒場キャンパス、2023/8/17-18)の開催について、関係国と協議し実施内容を決定する。また論文を募集し、大会運営を行う。 照明技術開発賞を受賞した技術を ALC のイノベーションアワードに推薦する。 第 14 回アジアライティングカンファレンス大会終了後に、準備運営に関する問題点をリスト化し、申し送り事項として整理する。 	

4-3 全国大会委員会		委員会開催予定数：4 回
委員長名：篠田 之孝 (予定) 副委員長名：川口 久美雄、小林 茂雄		
幹事名：小谷 朋子		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 2022 年度大会に向けて、プログラム編成等を行う。 2022 年度大会の準備を行う。 	

4-3-1 全国大会実行委員会		委員会開催予定数：6 回
委員長名：小林 茂雄 副委員長名：篠原 奈緒子		
幹事名：市川 重範、越智 信彰、藤田 康道、柳田 格二、		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 第 56 回(2023 年度)照明学会全国大会開催に向け以下の項目を検討し、2023 年 9 月 5 日～6 日に東京理科大学葛飾キャンパスにて対面により実施する。 大会会場、学会誌特集号、論文集、プログラム、広報等について実施運営を行う。 	

4-3-2 ヤングウェーブフォーラム実行委員会		委員会開催予定数：1 回
委員長名：山口 秀樹		
幹事名：伊藤 大輔		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> ヤングウェーブセッションを全国大会の一部として開催する。 若手研究者の発表の場の活性化を図る。 	

4-3-3 全国大会若手プレゼンテーション優秀賞審査委員会		委員会開催数：1 回
委員長名：篠田 之孝		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 全国大会若手プレゼンテーションにおける発表の審査を行う。 若手プレゼンテーション優秀賞の選考を行う。 	

5. 照明に関する教育・助成事業(定款第4条5号)

5-1 照明教育委員会	委員会開催予定数: 4 回 業務執行理事名: 木村 能子
委員長名: 木村 能子(予定) 幹事名: 山内 泰樹(予定)	
事業計画	1. [基礎講座] 第44期の申込受付と円滑な運営。 (主要指標) 第44期申込目標:1230名(一般1045+留年35、学割150) 2. [専門講座] 第39期の円滑な運営。 (主要指標等) 第39期申込目標:250名(新規240、留年10) 3. [更新認定] 認定後5年の申込者と救済による申込者を対象に円滑な運用。 (主要指標等) 申込目標600名 認定要件のレポート・スクーリング:2022年8月・11月

5-1-1 教育・指導委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 木村 能子(予定) 幹事名: 山内 泰樹(予定)	
事業計画	1. 基礎講座演習問題5回分・専門講座演習問題4回分の演習問題を確定しその正解の解説を作成する。 2. 各講座の合計約2,000名分(見込)のレポート採点を、72名の教育専門員と共に担当する。

5-1-2 照明教育「基礎講座テキスト」編集委員会	委員会開催予定数: 4 回 活動期間:2020.12-2024.3
委員長名: 原 直也	
事業計画	1. 基礎講座テキストの完成 2. 執筆、問題作成、確認等の運営体制を適正化し、円滑に維持管理できる体制を確立する。 3. 新テキストのアフターフォロー(質問や修正検討ほか)

5-1-3 照明プロフェッショナル資格審査委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 高橋 宏 幹事名: 北村 寛	
事業計画	1. 照明プロフェッショナル認定の申請者を公募し、その認定審査を行う。 2. 委員会運営規程(審査基準)等の改訂を行う。 3. 認定者の支援策及び資格の在り方を検討・実施する。

5-1-4 研究・教育助成委員会	委員会開催予定数: 1 回
委員長名: 木村 能子 幹事名: 山内 泰樹(予定)	
事業計画	1. 今年度の研究・教育助成の成果を確認し、来年度の助成応募要領を策定し募集を行う 2. 応募のあった研究・教育助成課題から助成対象課題を選定し、理事会に報告する。

6. 照明に関する表彰事業(定款第4条6号)

6-1 表彰委員会	委員会開催予定数: 4 回 業務執行理事名: 小谷 朋子
委員長名: 百海 周 幹事名: 小谷 朋子(予定)	
事業計画	1. 今年度の各表彰審査結果を確認し、理事会へ提出し審議・承認を受ける。 2. 各表彰について前年度までの審査結果および運営・審査における課題等を確認し、必要な制度の見直しを検討する。 3. 次年度の各表彰の実施要領・応募要領等を作成し、候補を募集する。 4. 次年度の各表彰の審査委員会構成を理事会に提案し、審査委員会を設置する。

6-1-1 照明学会賞審査委員会	委員会開催予定数: 1 回
委員長名: 未定 幹事名: 伊藤 大輔(予定)	
事業計画	1. 第70回(2024)照明学会賞推薦候補者の資格及び業績審査を行い、その審査結果を表彰委員会を通して理事会に報告する。

6-1-2 日本照明賞審査委員会	委員会開催予定数： 3 回
委員長名： 原 直也 幹事名： 小谷 朋子(予定)	
事業計画 1. 第 42 回(2024 年)日本照明賞候補について、業績を審査し、その審査結果を表彰委員会を通して理事会に報告する。	

6-1-3 照明学会論文賞・研究奨励賞審査委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 未定 幹事名： 山形 幸彦(予定)、小谷 朋子(予定)	
事業計画 1. 2024 年度照明学会論文賞及び研究奨励賞を、対象論文等の審査に基づいて選出し、その審査結果を表彰委員会を通して理事会に報告する。	

6-1-4 照明技術開発賞審査委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 未定 幹事名： 伊藤 大輔(予定)	
事業計画 1. 表彰委員会と連携し、技術開発賞募集の周知方法を検討し、応募件数を確保する。 2. 第 22 回(2024)照明技術開発賞候補を選考及び審査し、その審査結果を表彰委員会を通して理事会に報告する。	

6-1-5 照明デザイン賞審査委員会	委員会開催予定数： 2 回
委員長名： 未定 幹事名： 伊藤 大輔(予定)	
事業計画 1. 第 22 回(2024)照明デザイン賞候補を選考及び審査し、その審査結果を表彰委員会を通して理事会に報告する。	

6-1-6 照明施設賞審査委員会	委員会開催予定数： 2 回
委員長名： 未定 幹事名： 伊藤 大輔(予定)	
事業計画 1. 第 2 回(2023)までの審査過程・結果・要望等を再検討し、必要であれば実施方法等の修正を行う。 2. 第 3 回(2024)募集要項・応募書類を作成し、応募用 Web ページを構築や HP 等を通じた告知を行う。 3. 第 3 回(2024)照明施設賞候補を選考及び審査し、その審査結果を表彰委員会を通して理事会に報告する。	

6-1-7 「あたらしい照明」編集委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 飛鳥井 聡 幹事名： 村瀬 澄江、中曾 万里江	
事業計画 1. 「あたらしい照明 2023」Web 版を編集の上、学会ホームページで公開し、2023 年照明施設賞受賞施設の内容について紹介する。	

7. 照明に関する広報事業(定款第4条 7 号)

7-1 広報委員会	委員会開催予定数： 4 回
委員長名： 門馬 英一郎(予定) 幹事名： 鈴木 直行(予定)、岩井 彌	業務執行理事名： 門馬 英一郎
事業計画 1. 支部 HP の改修後も、運用などについての連携を各支部担当者とする。 2. 情報システム委員会と連携してより効率的な広報運営をすすめていく。	

7-2 情報システム管理委員会	委員会開催予定数： 4 回
委員長名： 鈴木 直行(予定) 幹事名： 内田 暁、門馬 英一郎(予定)	業務執行理事名： 門馬 英一郎
事業計画 1. 学会の情報化技術、インターネット、データベース、情報提供サービス及び LAN システムの安全かつ効率的な管理運用方法を審議し、必要に応じて管理運用方法を見直す。 2. 広報委員会と連携してホームページ内容の充実ならびに運用の効率化を図る。喫緊の課題としては、本部 Web 更新の効率化と、新規に立ち上がった支部 Web の更新方法および学会誌の電子化の状況把握ならびに問題の有無を検討する。	

8. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業(定款第4条 8号)

8-1 名誉会員審査委員会

委員長名: 山本 拓生(予定)

幹事名: 吉澤 望(予定)

委員会開催予定数: 1回

業務執行理事名: 吉澤 望

事業計画 1. 名誉会員推薦者に対する審査を行い、理事会へ提出する推薦者を決定する。

8-2 財政健全化委員会(本委員会継続の場合)

委員長名: 百海 周(予定)

幹事名: 堀内 誠(予定)

委員会開催数: 6回

活動期間: 2019.7~2024.6

業務執行理事名: 堀内 誠

事業計画 1. 学会の財政構造(運用財産と公益目的支出計画)と現状の財政を継続把握する。
2. 取組中のアクションプランである本部事務所移転についてマスタープランを作成し、そのための実行委員会の立上げを計画する。
3. 情報システムの更新の長期計画を検討する。
4. 事業ヒヤリング、支部事業ヒヤリングにより、各事業計画と実施状況を確認し、財政の健全化を図り、業務効率化も行う。

8-3 支部長会議

委員長名: 篠田 之孝(予定)

幹事名: 川口 久美雄(予定)

委員会開催予定数: 2回

業務執行理事: 川口 久美雄

事業計画 1. 効果的な支部活動の実例について支部間で情報共有し、各支部の取組みの成功例の水平展開を検討する。
2. 支部間の更なる連携強化に向け、複数支部による協同行事の実現可能性を検討する。

9. 会務関係

9-1 総会

第12回 定時社員総会を下記のとおり開催(Web会議併用)する。

日時: 2023年6月9日(金) 13:30~

会場: (一社)照明学会第1会議室 WebexによるWeb会議を併用

参加予定数 代議員 88名

予定数: 1回

9-2 理事会

4・5・6・7・9・11・1・3月の8回開催し、事業遂行上の必要事項について審議・決定する。

予定数: 8回

9-3 代議員選挙管理委員会

委員長名: 大澤 隆司(予定)

幹事名: 大森 信哉

委員会開催予定数: 1回

事業計画 1. 規程に基づき代議員候補者を選出する。

9-4 役員候補者に関する選出管理委員会

委員長名: 村瀬 澄江(予定)

幹事名: 大森 信哉

委員会開催予定数: 1回

事業計画 1. 規程に基づき役員候補者を選出する。

9-5 経営企画委員会 理事会から諮問を受けて活動する。